



農家の  
専門店



# こいけや

(株)小池勝次郎商店

>タマネギ

[HOME](#)



[こいけや便り](#)  
[年間予定](#)  
[今月の予定](#)

[2011年12月](#)  
[2011年11月](#)  
[2011年10月](#)  
[2011年9月](#)  
[2011年8月](#)  
[2011年7月](#)  
[2011年6月](#)  
[2011年5月](#)

[講習会](#)  
[店舗案内](#)  
[お問い合わせ](#)  
[地図](#)  
[会社概要](#)  
[リンク](#)



[ハウス](#)  
[保冷庫](#)  
[長芋・里芋](#)  
[春ジャガイモ](#)  
[地元産新米](#)



[春・夏野菜準備編](#)  
[秋野菜編](#)  
[病害虫対策](#)  
[野菜用除草剤](#)  
[土作りの基本](#)  
[農薬の使い方](#)



葱

## ◆ タマネギ栽培管理

### 1、育苗

#### (1) 播種時期

- ◆ 地域や品種にあった播種時期を守りましょう！  
極端な早播きは分球や抽苔等の格外球の発生につながります。  
北関東地域では早生種で9月中旬が一般的です。

### 最適播種時期・おススメ品種一覧表

品種名 種苗会社	播種時期	タイプ	特徴
濱の宝 カネコ種苗	9月15日頃	極早生種	4月下旬収穫の極早生品種です。
泉州中高黄 固定種	9月25日頃	中晩生種	トウ立ちが少なく、生育旺盛で作りやすい。 甲高でよく太る中晩生種 トウ立ちや分球が比較的少ない中生種。
O・K黄 タキイ種苗	9月25日頃	中生種	萌芽が遅くて貯蔵性にすぐれ、年内まで貯蔵可能。 球は色ツヤがよく、形状は甲高で種部のしまりがよい。
ネオアース タキイ種苗	9月25日頃	中晩生種	球は豊円球で、色ツヤが特に美しい。 球のしまりが良好で、貯蔵障害も少なく、3月まで貯蔵できる。 病気に強く、作柄の安定した増収型中晩生種。
アーリーレッド 鈴平 カネコ種苗	9月25日頃	極早生種	赤玉ねぎの代表種。 外皮は鮮やかな濃紅紫色で中心部まで発色し、食味は甘くみずみずしい。 辛味は極めて少なく、生食用に最適です。

※今年の天候状況から見てのおススメ播種時期となっております。

#### (2) 苗床準備・播種

### 健全な苗づくりを心がけましょう！

- ◆ 苗床には排水が良く、保水性に優れた圃場を選びます。  
幼苗時は乾燥に弱いので、灌水設備のある圃場が望ましいです。  
果菜類の後作は、センチュウ等の病害虫の発生が見られる場合が多いので、避けます。  
やむを得ない場合には、夏期に畝立てしてビニルで被覆して太陽熱消毒を行う。  
あるいは薬剤(ダイアジノン粒剤)による土壌消毒が効果的です。
- ◆ 施肥量は1a(播種量約1dl)あたりN,P,K成分でそれぞれ2・3・2kgを目安にします。  
圃場の肥沃度にもよりますが、こまめな管理が可能であれば、基肥は少なめに調節し、後半に生育の様子を見ながら追肥等で補うようにすることがおススメです。  
リン酸を多めに施肥することで根バリの良い苗を作ります。
- ◆ 育苗床は高め(約10~15cm)ベッドとします。播種する場合がありますが、育苗途中に除草剤の管理作業を行うことを考慮すると、ごんべえやシーダーテープ等

葱 (ひっぱりくん)

- 麦
- タマネギ
- 水稻関係
- キャベツ
- ブロッコリー
- ほうれん草
- 小松菜
- おすすめ野菜種



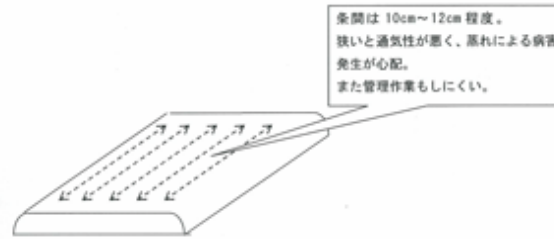
播種資材関係

- ごんべえ
- ひっぱりくん

利用した条播きが良いです。

→条間は10cm~12cm程度とします。

播種密度は1mに約100粒~90粒程度を標準とします。



### (3) 育苗管理

播種後は十分にかん水しましょう。

発芽を揃えることが特に重要です。

覆土が深いと発芽が揃わず、欠株にも繋がります。暑い時期は特に注意しましょう。

覆土が浅いと転び苗や、乾燥害を受けやすくなります。

一般的に種子粒径の3倍が標準です。(タマネギの場合6~9mm程度)

- ◆ 乾燥を防止し、発芽を揃わせるため、寒冷紗等のトンネル被覆をします。残暑が予想される時にはさらに黒寒冷紗や楽々スーパーホワイト等の遮光資材をかけ、また風通しを良くする事で地温を下げるよう努めます。タマネギの発芽適温は20~25℃程度です。

ただ、遮光率が高いものは、根が上に伸びてくる場合もあるので注意が必要です。

資材をベタがけする場合がありますが、被覆資材が熱を帯び、地表面温度を上げる原因にもなるのでなるべく浮かせて資材をかけます。

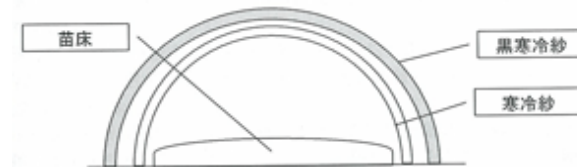
発芽までは約7~10日程度かかります。その間極端に乾燥しないように注意が必要です。

土質によっては表面が硬化し、発芽がバラつく場合もあります。

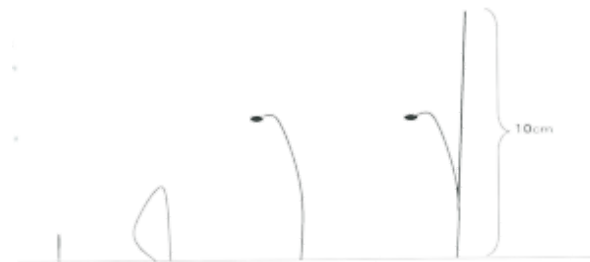
発芽までは床面がある程度湿って黒く見える状態を保つようにしましょう。

発芽が揃い次第、速やかに遮光資材を外します。

遮光資材を外す際は日中は避け、夕方か、曇天時に除去するようにします。



- ◆ 第一本葉が伸び、草丈が約10cmになるまでは極端な乾燥を避けて下さい。その後は速やかに寒冷紗被覆を除去し、徒長苗にならないようにします。



- ◆ 播種2週間程で除草を兼ねた中耕を行います。かたくなった土の表面を崩すことで空気の供給をよくし、まや水分を浸透させやすくします。

- ◆ 必要に応じて追肥を行います。

おすすめ肥料



マグ千代田

定植一週間前後に、リン、カリ主体の葉面散布の利用も定植後の活着を促すのに効果的です。

根張りを確保し、3月以降の生育を順調にします。

作業の都合が定着が遅れた時にも有効です。

## 2、定植

### (1) 定植苗

- ◆ 播種後約50～55日で定植適期となります。

**苗重4～6g、本葉3枚、太さ4～5mm(塗りバシ程度)長さ25～30cm程度が良い苗。**

定植適期を絶対逃さないように注意！←初期活着の早さが越冬時に重要！

大苗や極端に小さい苗は植えないようにします。(格外球、欠株発生予防)

- ◆ 定植後の苗は病害虫に弱い状態です。定植前に予防的な農薬散布を行います。

### (2) 圃場準備

- ◆ 排水がよく、保水性に優れた圃場を選びます。また、収穫物が重いので運搬しやすい圃場選定も重要です。
- ◆ 大球を狙うならマルチ栽培が基本です。一般的に黒マルチを使用します。

おすすめマルチ

9515      9415

15cm間隔・5列 15cm間隔・4列

早出しを狙う場合は銀ネズマルチを用います。銀ネズマルチの場合雑草の発生に注意して下さい。

- ◆ 施肥量は10aあたりN,P,K成分でそれぞれ20～25、25～30、25～30kgで全量基肥とします。リン酸を多めに施肥して活着を促進させましょう。

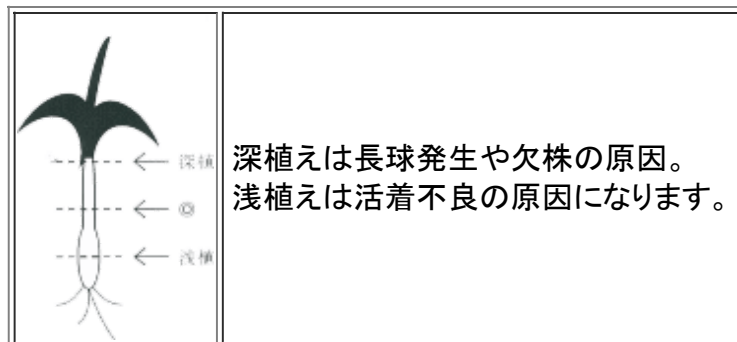
おすすめ肥料



ねぎっこ      ようりんケイカル

### (3) 定植

- ◆ 植え付けの深さに注意します。



- ◆ 雑草抑制に、定着ごの除草剤利用が有効です。

おすすめ農薬



ゴーゴーサン乳剤 ゴーゴーサン粒剤

### 3、管理

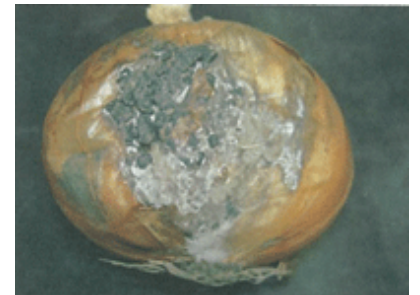
- ◆ 雑草発生は減収の原因となります。またアザミウマ越冬場所にもなります。早めの除草を心がけましょう。
- ◆ 乾燥が続く場合、可能であればかん水して下さい。特に**球肥大開始時期(収穫1ヶ月前から)の乾燥は終了に影響しません。**
- ◆ 葉枚数を確保する。  
タマネギの球は葉の付け根部分である葉鞘部が肥厚したものです。葉枚数不足は小球になります。  
早生種では球肥大期に8枚程度、中生種では10枚程度必要です。  
茎葉病害虫も球肥大に影響しますので、予防的な散布を心がけます。  
球肥大期(収穫の1ヶ月前が目安)には土壤水分が肥大を促すため、極端に乾燥する場合には灌水することが望ましいです。

### 4、収穫

- ◆ 通常倒伏後、約1週間が収穫適期です。
- ◆ 雨天時の収穫は避けます。球の品質が悪化する原因になります。
- ◆ 貯蔵する場合、倒伏が始まった所に殺菌剤を散布すると貯蔵中の病害が減少します。



ネギアザミウマ



灰色かび病(灰色腐敗病)

予防	播種時⇒ダイジストン 定植時⇒アドマイヤー一粒剤
出てきたらしまつたら	エルサン

予防	トップジンM(定植時使用)
出てしまつたら	ダコニール 春先、出始めに使用 (4~5月)